

棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

棚底地区振興会
倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel.64-3664
fax63-7544

景観楽しみ

爽やかな汗流す

秋の倉岳満喫!



第2休憩所付近を登山中の参加者たち

昨年までは、毎年四月の第1日曜日に実施していた「倉岳ウオーケラリ」を今年から名称を「天草最高峰倉岳ウオーク」と変え、時期も十一月に変更しての開催となりました。

当日(十一月十三日)は、素晴らしい天気で絶好の登山日となりました。町内外から261名の参加申し込みがあり、うち239名の方が、不知火海に浮かぶ島々を眺めながら緩やかな車道を歩くAコースと急峻な自然登山道を登るBコースに分かれてそれぞれゴールを目指しました。

今回は、雲仙天草国立公園60周年記念イベントの一環として実施されたことでマスコミからも注目されました。その様子は、RKKラジオの「柿木珈琲店」や「まさやんのラジオ・デスマス」で中継レポートを挟んで松高会長や参加者へのインタビューを交えて生放送されました。



会長賞の植木を争ってジャンケンする参加者



▲豚汁、サラダ付のお弁当は格別!



▲稲田さん兄弟最初にゴール



抽選会の様子、緊張の一瞬



▲RKKラジオ放送前の打合せ



自転車に当たり大喜びの高橋さん

最初にゴールしたのは、稲田凜さんと錬君の兄弟でした。とても、8、5キロの山道を歩いてきたとは思えないほど元気一杯でした。一方、息も絶え絶えにふらふらしながらゴールされた方も沢山おられました。しかし、どの顔も汗びっしょりになりながらも達成感が漲っていたようです。

ゴール後は、早い人から順にお弁当を食べて頂きました。豚汁、サラダ付きが好評で、何処の弁当より一番美味しいと言いつつながら頬張っておられました。

最後は、自転車や天草、熊本間の往復航空券など豪華賞品が当たる抽選会で大盛り上がりでした。



「がねあげ」に追われる振興会員ら

「がねあげ」
今年も大好評

倉岳町ふるさと祭りが、11月27日(日)宮田体育館で開催され降り続く雨の中、大勢の町民で賑わった。

オープニングは、えびす太鼓保存会の皆さんによる勇壮な演技で幕を開け、続いて倉岳保育園児による息の合った可愛いマーチングの演奏があった。演芸では、各地区代表者の踊り、歌などが披露され、館内は拍手喝采だった。また、大道芸人「春ちゃん」の目にも留まらぬ早業で12枚のお面を変える中国の伝統芸「変面」では、面が変わるたびに驚きの喚声会場いっぱい響いていた。

一方、屋外では、時折雨に濡れながらテントの下で各団体がバザーを出店した。カレーやうどん等の食べ物の外、地元特産品の農産物などを販売していた。

棚底地区振興会は、例年通り『がねあげ』を販売した。安納芋を沢山入れたため美味しいと大人気だった上、採算度外視で販売したこともあり早々に完売した。

とにかく、天気が悪かった中、初期の目的を達成できたのは、ご協力頂いた部会員の皆様のお蔭である。お疲れでした。



倉岳保育園児によるマーチング

ふるさとまつり



大道芸人「春ちゃん」



観客を魅了した中学生コンビの踊り

昨年度は、12年ぶりの発掘調査を行い、西側の土塁延長部の確認など棚底城の構造解明に近づく貴重な発見がありました。引き続き28年度も棚底城跡の発掘調査を実施しますのでご案内します。

28年度の発掘調査は、城の最重要部であるI郭の北側に残る高まり部分を発掘する予定です。城主館があったI郭の背後の高まりにはどのような役割があったのか？盛り土なのか、地盤の削り残しなのか？櫓(やぐら)のような建物があったかどうか？などを解明する目的で調査を実施します。

調査は、12月後半または年明けの1月前半頃から始め、おおよそ2月中旬くらいまで行う計画です。お気軽に見学にお出でください。

(天草市文化課 中山)

28年度も

発掘調査

実施します



28年度発掘調査予定箇所の地図

棚底城通信第11号

今月の人口

人口動静

	世帯数		人口	
	10月末	11月末	10月末	11月末
浦	293	293(0)	719	716(-3)
棚底	490	488(-2)	1,136	1,127(-9)
宮田	458	460(+2)	1,072	1,072(0)
合計	1,241	1,241(0)	2,927	2,915(-12)

主な行事予定

- 12月18日(日)倉岳公民館歴史講座
- 12月22日(木)防犯パトロール
- 12月29日(木)コミセン閉館
~1月3日(火)
- 1月3日(火)成人式
- 1月8日(日)えびす祭り・マラソン大会